





『キムトシ号』1万キロ突破

1月の出馬表明以降、道内を駆け巡っている秘書車「キムトシ号」の走行数が2月28日で1万650キロとなりました。朝早くから夜遅くまで、各地域の皆さんの同行をいただいている事前遊説で118自治体を訪問(2/28現在)。

3月は留萌を皮切りに、宗谷、オホーツク、空知管内、15日からの上川管内入りで道内一巡となります。

川原田秘書も頑張ってます



木村候補予定者の秘書として2月20日から山崎摩耶衆議院議員の秘書・川原田英世さん(28歳)が行動を共にしています。

川原田秘書は、2月19日まで同行していた三井辨雄衆議院議員の伊藤秘書と交代。秘書になる以前は、アルバイトをしてお金を貯めてはアジアや中南米を放浪していたという川原田秘書も、木村候補予定者の姿を見て、「疲れを感じさせない行動力にはびっくりです」と行動を共にした10日間を振り返っています。当初から同行している山本靖博秘書と共に、木村候補予定者をしっかりと支えています。皆さん、引き続きよろしくお願ひします。

撮れたて『キムトシ』ウォッチング

空知編

キムラが動く。地域が動く。



▲北海道議の事務所へ北海道に寄せる熱い思いを聞いていただきました



滝川地区高齢・退職者団体連合の『地域学習会』で講演しました。地域の活性化には高齢者の皆さんも参加する必要があります



▲移動中の時間を惜しんで、支援者へ手紙を書いています



▲各地で開催の集会には本当に多くの皆さんに参加いただいています。感謝です。



がー皆さん込まられたメッセを励ましてくださいました。26日稲村道議を励まして



一支援者の皆さんから真心こもった折鶴をいただきました。ありがとうございました



▲社会福祉法人藤の園を訪問。介護の現場の視察とご挨拶をさせていただきました



▲北海道と奈井江町の和菓子屋さんを訪問。1日大福おいしかったです



▲浦臼町の道の駅に立ち寄り、生産者の皆さんと意見交換



▲滝川市のグループホーム「つくし」を訪問。

=空知管内の皆さん、ありがとうございました=

学ぶ、働く、暮らす、そして老いを考える 福祉フォーラム2011

一参加費・事前申し込み不要一

◆日時 2011年3月20日(日) 10時~12時(9時半開場)

◆開場 ロイトン札幌3階ホール

◇基調講演 参加と居場所づくりの社会をめざして 講師 宮本 太郎氏 北海道大学大学院法学研究科教授

◇パネルディスカッション テーマ「みんなが元気に生きていく福祉社会をつくるために」

・コーディネーター 杉岡 直人さん (北星学園大学社会福祉学部教授)

・パネラー 上田 文雄さん 札幌市長 木村としあき 地域活性学会理事

◇関係団体からの福祉のまちづくりに関する要望

主催 福祉フォーラム2011実行委員会 問い合わせ NPQライフ石澤(614-1873)